

Salon de FENICS

達人・変人と深める

「川」

水流ランナー、人類学、フォトグラフィー

河川沿い走る、水流ランナーとしてプロとなった二神浩晃さんと、

野中健一さん(地理学)、大石高典さん(人類学)、藤元敬二さん(フォトグラファー)、

それぞれの世界から「川」に関わってきたフィールドワーカーと、川へのこだわり、見方、関わりかたを交えます。

日時: **2019年6月9日(日) 14:30~17:30**

場所: 東京学芸大こども未来研究所 Codolabo studio(最寄駅・中央線武蔵小金井)

東京都小金井市本町6-5-3 シャトー小金井#109(<http://www.codomode.org/access.php>)



二神浩晃(ふたかみひろあき)

各都道府県の風土や歴史にふさわしい川の流れをえらんで海からたどれば、何かが見えてくると全国四十七都道府県の最高峰にむかって、ひたすら水流だけをたどって海から走る“Zero to Summit 47” (ZtS47) プロジェクト実施始め、水流ランナーとしてプロへ。



野中健一(のなかけんいち)

立教大学文学部教授。名古屋大学大学院文学研究科中退。地理学・生態人類学を専門として生き物との関わり合い(認識・獲得・利用)について、日本、東南アジア、南部アフリカを中心にフィールドワークに基づく研究に従事。



大石高典(おおいたかのり)

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター講師。専門は生態人類学・アフリカ地域研究。主な著書・論文に『民族境界の歴史生態学—カメルーンに生きる農耕民と狩猟採集民』(京都大学学術出版会、2016年)などがある。



藤元敬二(ふじもとけいじ)

ドキュメンタリー写真家。大学卒業後、ネパールの新聞社勤務を経て、発展途上国に暮らす人々の肉体的、精神的な影を主題としたドキュメンタリープロジェクトを制作。

料金 [FENICSサロン]: ¥500 (学生は無料)

お問合せ: fenicsevent@gmail.com

URL: <http://www.fenics.jp.org>

※だれでも参加できます(お子様連れ大歓迎)



FENICSは、世界のあらゆるフィールドからの生の情報や経験を求める人々をつなぐネットワーク・グループ(NPO法人)。多様な学問分野、スペシャリストの知と技が集い、発信・応答することで新しいモノ、アイデア、ムーブメントの創造をめざしています。